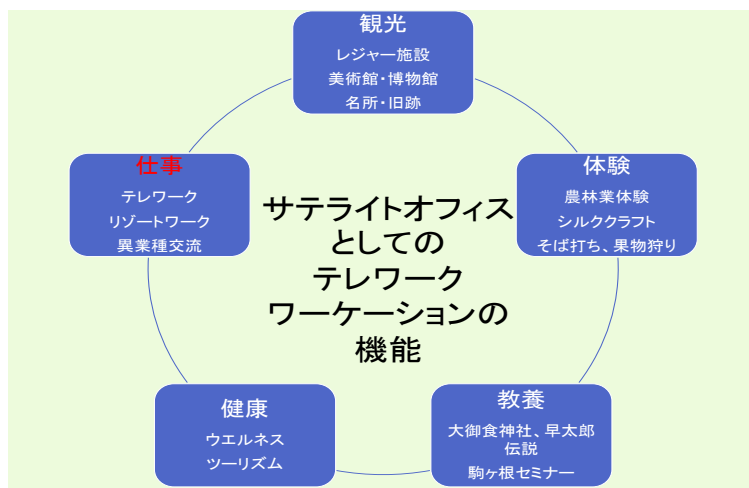


# 駒ヶ根サテライトオフィス整備推進事業

<b>提案者</b>	株式会社 観光研究所      代表取締役 小濱 哲
<b>実施地域</b>	長野県 駒ヶ根市
<b>事業概要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業では最先端のワークスペースを提供し、都市部での高ストレスな職場環境とは異なった、豊かな発想が生まれるテレワーク職場を用意しわが国有数のリゾートワーケーション地域とすること、同時にテレワークの推進によって来訪者を増やし、観光消費の増大をはかることにより地域振興に結びつけることを目的とする。</li> <li>・他の地域との差別化をはかるポイントは、当地には既に快適な温泉旅館群と自然利用仕組みができていていること。</li> </ul> 利用者は基本的にPC等は持ち込むと想定し、当地では高速大容量の通信環境を整備する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・非日常空間の中で高効率の仕事ができることは当然で、アフターワークのストレス発散や気分転換に最適の地域となる。</li> <li>・都市部の富裕層をターゲットとする。そのための広報を積極的に行う。</li> </ul>



ふたつのアルプス

## 優れたオフィス環境を提供

- ・ 高速wifi
- ・ 自然を眺望できるスペース

## 宿泊は旅館・ホテル・民泊

- ・ 早太郎温泉郷
- ・ ビジネスホテル
- ・ 農家民泊、キャンプ、コテージ

## 豊かな自然と特異な歴史・文化

- ・ ふたつのアルプス
- ・ 古刹、庭園、ヤマトタケル
- ・ シルク文化

# 空港近郊におけるサテライトオフィス整備事業

提案者	株式会社千歳国際ビジネス交流センター・千歳市
実施地域	北海道千歳市
事業概要	抜群の交通アクセスなど立地環境の優位性を生かしたサテライトオフィスの整備を進め、首都圏等からの新たなヒト・情報の流れを創出し、地域経済の活性化、さらには交流・定住人口の増加を目指す。

新型コロナウイルスの感染拡大により・・・

- ・「新しい働き方」の定着
- ・東京一極集中リスクの顕在化
- ・若年層を中心とした地方移住への関心の高まり



国内最大路線の  
東京－千歳間は  
約**90分**



新千歳空港 年間乗降客数  
約2,450万人(R1実績)

千歳市

テレワーク・ワーケーションの適地 !!



空港から約40分  
観光地 国立公園支笏湖



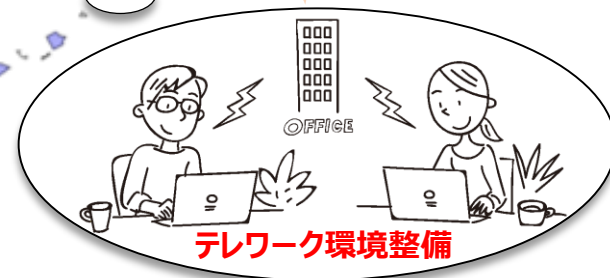
産業業務機能支援中核施設  
千歳アルカディア・プラザ



抜群の立地環境

空港から3分  
JR南千歳駅  
隣接

大型商業施設  
隣接



テレワーク環境整備

《ターゲット》

- ・新千歳空港を利用するビジネスパーソン ・ワーケーションを目的とした来訪者
- ・移住やU Iターン等を検討する首都圏等在住者 ・テレワークを実践する市民

目指す

交流・定住人口の増加